Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県　豊川市

平成２８年３月２３日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

～「光・緑・人　輝くとよかわ」の実現に向けて～ 未来のとよかわビジョン２０２５・第６次豊川市総合計画を策定しました！

現在の第５次豊川市総合計画の計画期間が平成２７年度で終了するため、平成２８年度から１０年間のまちづくりの指針となる第６次豊川市総合計画を策定しました。

第６次豊川市総合計画の概要

計画の構成と期間（ｐ15）

◆基本構想　目標年度：平成３７年度
◆基本計画　計画期間：平成２８年度～平成３７年度（１０年間）
◆実施計画　計画期間：３か年（ローリング方式により毎年度策定）

まちの未来像（ｐ22）

本市のまちづくりにおいてめざすまちの未来像を「光・緑・人　輝くとよかわ」と新たに定めました。

まちづくりの基本方針（ｐ24～25）　人口の見通し（ｐ32～33）

少子高齢化の進行や人口減少への的確な対応と、行政運営の進むべき方向性を、４つの基本方針として設定し、あらゆる行政分野のまちづくりを総合的に進めていきます。

〇基本方針１「定住・交流施策を進めます」
〇基本方針２「シティセールスを進めます」
〇基本方針３「市民協働を進めます」
〇基本方針４「行政経営改革を進めます」

本市の総人口は、平成２０年１２月の１８３，２５９人をピークに減少傾向にあります。本計画の最終年度である平成３７年度には、１７４，６１５人まで減少すると予測されていますが、豊川市人口ビジョン（平成２８年３月策定）の目標と整合させ、平成３７年における総人口の目標をおよそ１７８，０００人と定めます。

土地利用構想（ｐ23）　まちの構造（ｐ40～43）

拠点とする主要な鉄道駅周辺に行政機関や公共施設などの都市機能をコンパクトに集約」させるとともに、拠点間と他都市とを道路や公共交通などの軸で結んで「連携」させることにより、将来にわたって持続可能であり、かつ利便性の高いまちの構造をめざします。

施策の骨組み（ｐ28～29）、行政分野別計画（ｐ50～137）

６つの政策分野の全３６の施策を体系的・総合的に推進します。

政策１【安全・安心】（８施策）　政策２【健康・福祉】（６施策）
政策３【建設・整備】（４施策）　政策４【教育・文化】（５施策）
政策５【産業・雇用】（６施策）　政策６【地域・行政】（７施策）

＜参考＞

新たに設定した施策（第５次総合計画との比較）

政策２【健康・福祉】	施策⑥	生活自立支援の充実
政策３【建設・整備】	施策②	コンパクトシティの推進
政策４【教育・文化】	施策②	青少年健全育成の推進
政策６【地域・行政】	施策③	人権啓発の推進
	施策⑥	公共施設の適正配置と長寿命化の推進

豊川市宣伝部長
兼おもてなＣ部長

©いなりん

【お問い合わせ先】豊川市役所 企画部 企画政策課：高橋・鎌田・瀬野
TEL 0533-89-2126　Eメールkikaku@city.toyokawa.lg.jp

TOYOKAWA